

平成 29 年 10 月 20 日

福岡国道事務所

国道 3 号博多バイパス 現場見学会

～九州で初めて導入された『ICT舗装工』を見学！～

- 国道 3 号博多バイパスは、国道 3 号現道の交通混雑の緩和、交通安全の確保、博多港や福岡空港等の広域交通拠点へのアクセス円滑化等を目的とした主要幹線道路です。
- 総延長 7.7 km のうち 4.4 km について供用しており、現在、福岡国道事務所において今年度中の供用を目標に残る 3.3 km の工事を鋭意推進しています。
- 今般、博多バイパスの工事において一部導入している「ICT舗装工」を広く知っていただくために、現場見学会を下記のとおり開催致します。
- 「ICT舗装工」とは、舗装工程のすべての段階に ICT 技術を駆使したもので、今回工事が九州では初めての導入となります。（別紙－1 参照）

記

開催日時：平成 29 年 10 月 24 日（火）13 時 30 分～15 時 00 分（予定）

開催場所：福岡市東区香椎 2 丁目（別紙－2 参照）

「福岡 3 号 香椎地区舗装工事」

対 象：自治体職員、施工業者、報道関係者

※取材を申し込まれる方は、駐車場の準備等がありますので、別紙－3 にご記入の上、
10 月 23 日（月）12 時までに FAX にて送信願います。

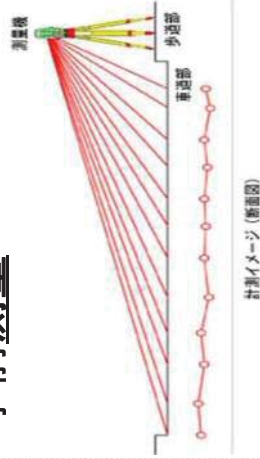
【問合せ先】

国土交通省 九州地方整備局 福岡国道事務所 電話：092-681-4731（代表）

【博多バイパス事業に関すること】	技術副所長	甲斐 靖志	（内線 204）
	工務課長	工藤 浩一郎	（内線 411）
【ICT活用施工に関すること】	事業対策官	竹永 浩	（内線 208）
	管理第二課長	岩本 誠治	（内線 441）

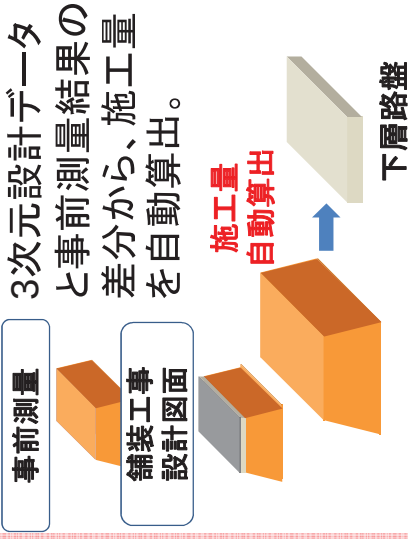
E-mail：fukkoku@qsr.mlit.go.jp URL：http://www.qsr.mlit.go.jp/fukkoku/

①レーザースカナ等で 事前測量



レーザースカナ等により、
短時間で面的(高密度)な
3次元測量を実施

②3次元測量データによる 設計・施工計画



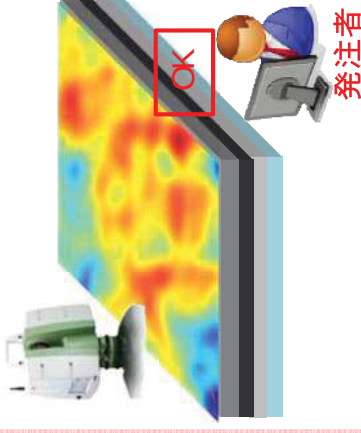
③ICTグレーダ等による 施工

3次元設計データ等により、
ICT建設機械を自動制御



④検査の省力化

レーザースカナ等の計測結果
活用した検査等により、
出来形の書類が半減



i-Construction

測量

設計・
施工計画

施工

検査

①

②

④

これまでの情報化施工
の部分的試行

従来方法

3次元
データ作成

・作業効率向上
・丁張削減により
作業員数減少

2次元
データ作成

測量

設計・
施工計画

施工

検査



事前測量の実施



横断面図

設計図から
施工量を算出



設計図に合わせ
丁張り設置



丁張りに
合わせて施工



検測と施工を
繰り返し整形



コア抜きによる検査

●開催場所(位置図):現場見学会会場



●開催場所(詳細図):現場見学会会場



※報道関係者用

平成 年 月 日

国土交通省 九州地方整備局
福岡国道事務所 事業対策官 宛
(FAX:092-682-7804)

【博多バイパス現場見学会 『ICT舗装工』 開催日:平成29年10月24日】

機関名	参加(来場) 人数	車台数	代表者の連絡先
	名	台 (車種)	所属(部署) 氏名 連絡先(TEL)

※手書き記入で結構です。